

実務経験のある教員による授業科目一覧【柔道整復学科 昼間部】

科目名	単位数	学年	担当教員名	実務経験
人体のしくみ1	2	1	井村 幸介	医学部および歯学部において、16年間の解剖学教育(人体解剖学実習・組織学実習と講義)に携わった実績を活かして、人体解剖学教育の実務者としての観点から人体の構造について講義する。
栄養学1	2	1	西條 奈緒美	栄養指導に携わった経験をふまえて講義する。
栄養学2	2	1	西條 奈緒美	栄養指導に携わった経験をふまえて講義する。
基礎柔道整復学1	2	1	奥原 敬	神奈川県相模原市で開業している実務経験から講義を行います。
基礎柔道整復学2	2	1	川崎 有子	接骨院、整形外科、介護施設で勤務、現在までの臨床経験を踏まえ臨床で重要な知識を講義していく。
基礎柔道整復学3	2	1	川崎 有子	接骨院、整形外科、介護施設で勤務、現在までの臨床経験を踏まえ臨床で重要な知識を講義していく。
基礎柔道整復学4	2	1	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴12年。柔道整復師として施術現場とわかる柔道整復理論を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
基礎柔道整復学5	2	1	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴12年。柔道整復師として施術現場とわかる柔道整復理論を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
柔道整復学1	2	1	奥原 敬	神奈川県相模原市で開業している実務経験から講義を行います。
柔道整復学2	2	1	片橋 るみ	接骨院、整形外科クリニックでの勤務、研修での経験を踏まえて講義します。
臨床総合柔道整復学1	1	1	森下 友雄	正しい治療を行うためには、患者の病態を正しく理解できる力が必要である。外傷の対応だけでなく、神経系の疾患の患者を治療することもあるため、本講義も臨床の場で重要な知識となる。
スポーツコンディショニング1	1	1	西村 優一	スポーツ現場に22年・接骨院4年・整形外科10年。アスリートはジュニアプロまで、医療機関では子供から高齢者まで対応。その経験を活かし、より実践的な講義を行う。
スポーツコンディショニング2	1	1	西村 優一	スポーツ現場に22年・接骨院4年・整形外科10年。アスリートはジュニアプロまで、医療機関では子供から高齢者まで対応。その経験を活かし、より実践的な講義を行う。
包帯固定学	1	1	伊藤 恵里	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。以上の経験を基に基本の包帯技術を指導します。
外傷予防	1	1	山中 直樹	接骨院勤務8年、及び鍼灸師・按摩マッサージ指圧師として自ら開業し13年の実績を含め外傷予防について講義・実技を行います。
運動学1	2	1	原田 光就	柔道整復師として接骨院、救急指定医療機関に勤務、また開業時の実務経験をもとに話をします。
柔道入門1	1	2	岡村 忠彦	講道館、早稲田実業学校、複数の柔道整復師養成専門学校等で柔道実技の指導に携わってきました。柔道教授歴は25年になります。その経験を生かし、安全面に十分配慮しながら、柔道整復師にとって必要とされる技術、知識を教授いたします。
柔道入門2	1	2	岡村 忠彦	講道館、早稲田実業学校、複数の柔道整復師養成専門学校等で柔道実技の指導に携わってきました。柔道教授歴は25年になります。その経験を生かし、安全面に十分配慮しながら、柔道整復師にとって必要とされる技術、知識を教授いたします。
運動学2	2	2	齋藤 昭彦	理学療法士としての臨床経験および大学での教育経験を踏まえ、運動学の重要ポイントをわかりやすく説明する。
一般臨床医学1	2	2	澤田 海彦	医師免許取得(昭和43年)後、内科医師として大学病院および公立病院にて、医学生の指導および、外来、入院患者の診療を担当してきた。
一般臨床医学2	2	2	澤田 海彦	医師免許取得(昭和43年)後、内科医師として大学病院および公立病院にて、医学生の指導および、外来、入院患者の診療を担当してきた。
外科学	2	2	山本 淳一	各疾患の病態生理、解剖、病理の講義と共に手術方法・術式等の説明を加え、外科学に対する興味を深める。
柔道整復学3	2	2	伊藤 恵里	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。
柔道整復学4	2	2	大隅 祐輝	整形外科勤務、接骨院勤務で得た臨床経験を踏まえ、柔道整復師として外傷の判断を的確に行える様な知識と技術を身に付けて貰える様に進めていく。
柔道整復学5	2	2	伊藤 恵里	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。
柔道整復実技1	1	2	増田 哲男	柔道整復師として整形外科および接骨院に勤務。後に接骨院を開業し施術した経験から、柔道整復実技の骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷について実技指導をします。
柔道整復実技2	1	2	遠畑 篤史	1991年4月より接骨院にて8年間経験を積み、1999年から練馬区にて開業。現在も業務を営みながら日々の外傷治療の経験を活かし、柔道整復の基礎的な技術から応用まで実技指導を行う。
柔道整復実技3	1	2	増田 哲男	柔道整復師として整形外科および接骨院に勤務。後に接骨院を開業し施術した経験から、柔道整復実技の骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷について実技指導をします。
柔道整復実技4	1	2	遠畑 篤史	1991年4月より接骨院にて8年間経験を積み、1999年から練馬区にて開業。現在も業務を営みながら日々の外傷治療の経験を活かし、柔道整復の基礎的な技術から応用まで実技指導を行う。
柔道整復実技5	1	2	黄海 匡士	東京都豊島区において接骨院を開業、30年以上施術した経験から、実際の症例を用いて柔道整復実技について講義します。
医療基礎1	1	3	長島 浩	埼玉医科大学医学部衛生学教室で17年間、東京慈恵会医科大学環境保健医学講座で3年間、衛生学公衆衛生学に携わった実績を踏まえ、教育・研究の実務経験の観点から、公衆衛生学について講義する。
医療基礎2	1	3	長島 浩	埼玉医科大学医学部衛生学教室で17年間、東京慈恵会医科大学環境保健医学講座で3年間、衛生学公衆衛生学に携わった実績を踏まえ、教育・研究の実務経験の観点から、公衆衛生学について講義する。
疾病と傷害3	1	3	河内 和宏	整形外科と外科と麻酔科の修練を3年、豪州も含め14年間心臓血管外科医として実践。その後循環器の開業医として地域医療を10年以上行っている。また血管外科の手術診療を近隣病院で継続している。産業医活動にて検診や予防医療にも従事している。米国や日本の医師国家試験なども継続的に勉強している。以上の経験知識をもとに一般臨床と外科学の講義を担当させていただきます。
疾病と傷害4	1	3	河内 和宏	整形外科と外科と麻酔科の修練を3年、豪州も含め14年間心臓血管外科医として実践。その後循環器の開業医として地域医療を10年以上行っている。また血管外科の手術診療を近隣病院で継続している。産業医活動にて検診や予防医療にも従事している。米国や日本の医師国家試験なども継続的に勉強している。以上の経験知識をもとに一般臨床と外科学の講義を担当させていただきます。
疾病と傷害7	1	3	山本 淳一	各疾患の病態生理、解剖、病理の講義と共に手術方法・術式等の説明を加え、外科学に対する興味を深める。
柔道3	1	3	川崎 有子	講道館柔道四段、柔道指導者認定を取得し、柔道指導に携わってきた経験を踏まえ講義していく。

科目名	単位数	学年	担当教員名	実務経験
柔道4	1	3	川崎 有子	講道館柔道四段、柔道指導者認定を取得し、柔道指導に携わってきた経験を踏まえ講義していく。
総合柔道整復学2	1	3	片橋 るみ	接骨院、整形外科診療所で講研修経験を踏まえて、柔道整復実技指導を行っていく。
総合柔道整復学3	1	3	伊藤 恵里	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。上記経験を踏まえ身体機能の臨床応用を解説します。
総合柔道整復学4	1	3	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴13年。柔道整復師として施術現場とかかわる柔道整復理論を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
総合柔道整復学6	1	3	伊藤 恵里	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。
総合柔道整復学7	1	3	伊藤 恵里	柔道整復師として、接骨院勤務、整形外科勤務、スポーツトレーナーを経験。研修会や接骨医学会に所属。
総合柔道整復学8	1	3	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴13年。柔道整復師として施術現場とかかわる柔道整復理論を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
総合柔道整復学9	1	3	片橋 るみ	整形外科クリニック、接骨院で講研修経験を授業講義内容で紹介する。
総合柔道整復学10	1	3	片橋 るみ	整形外科クリニック、接骨院で講研修経験を授業講義内容で紹介する。
総合柔道整復学11	1	3	大隅 祐輝	整形外科勤務、接骨院勤務で得た臨床経験を踏まえ、柔道整復師として外傷の判断を的確に行える様な知識を身に付けて貰える様に講義を進めていく。
総合柔道整復学12	1	3	住吉 泰之	本校卒業した柔道整復師・接骨院勤務歴13年。柔道整復師として施術現場とかかわる柔道整復理論を講義します。また、本校のOBとして、特に重視するべき点をお伝えいたします。
柔道整復実技6	1	3	長坂 愛	接骨院、整形外科に携わった実績を踏まえ、接骨院・整形外科・トレーナーの実務者の観点から講義する。
柔道整復実技9	1	3	長坂 愛	接骨院、整形外科に携わった実績を踏まえ、接骨院・整形外科・トレーナーの実務者の観点から講義する。
柔道整復実技10	1	3	山本 光彦	埼玉県さいたま市において1999年から介護支援専門員、2014年からさいたま市地域包括支援センター運営協議会委員、2019年から(公社)埼玉県柔道整復師会介護委員長としての実務経験から介護予防機能訓練について指導します。
柔道整復実技11	1	3	木下 美聡	約15年間勤務柔道整復師として骨折・脱臼・軟部組織損傷等の臨床経験を病院、接骨院にて経験。その後、東京都練馬区にて自身接骨院を開業し、10年以上の開業経験を有する。以上の臨床経験をもちに臨床現場で応用できる「柔道整復実技11」の講義を行う。
柔道整復実技12	1	3	川崎 有子	接骨院、整形外科、介護施設で勤務、現在までの臨床経験を踏まえ臨床で重要な知識を講義していく。
柔道整復実技13	1	3	大隅 祐輝	整形外科勤務、接骨院勤務で得た臨床経験を踏まえ、柔道整復師として外傷の判断を的確に行える様な知識と技術を身に付けて貰える様に進めていく。
柔道整復実技14	1	3	片橋 るみ	接骨院、整形外科診療所で講研修経験を踏まえて、柔道整復実技指導を行っていく。
柔道整復実技15	1	3	川崎 有子	接骨院、整形外科、介護施設で勤務、現在までの臨床経験を踏まえ臨床で重要な知識を講義していく。
柔道整復実技16	1	3	大隅 祐輝	整形外科勤務、接骨院勤務で得た臨床経験を踏まえ、柔道整復師として外傷の判断を的確に行える様な知識と技術を身に付けて貰える様に進めていく。
柔道整復実技17	1	3	片橋 るみ	接骨院、整形外科診療所で講研修経験を踏まえて、柔道整復実技指導を行っていく。